

私達もがんばりました

全日本社会人大会に参加して
パドミントン大会に参加して

大久保智子 佐藤 梢 牧野寛子
三宅結花 西村絵理奈の皆さん

なしの木コーラス、大中吹奏楽団、大小金管バンドのみなさん

国体リハーサルの雰囲気
三宅 三中（大中・北中・西中）で、演奏をするということで、とても新鮮でした。
牧野 人が沢山いて緊張したけれど、皆でドリル演奏があつてうまくいきました。
大久保 私たちは、若い人達みたいな練習はしなくて、「君が代と若い力」の音合せをしました。死ぬまでに二度と経験ができないと思い一生懸命がんばりました。

大久保 私たちは、声と体の関係ですけど、ずっと練習をしますと、高い「ド」から「シ」まで少し音域が広がること、自分でわかって来ます。技術的には、合唱ですからみんなと心が一致した時、ハーモニーも一つになれるという、自信を持ちました。
佐藤 違った所で練習をしているわりには、同じ音しか聞こえないけれど合奏になると、8種類ぐらいの色々な音があつて一つの曲になっていくから楽しかった。

ふれあい

大府コミュニティ

編集発行

大府コミュニティ
推進協議会
ふれあい部会
事務局
大府公民館
TEL 48-1007

助けあう

家庭と地域を

創造しよう

演奏の楽しさときびしさ

佐藤 夏休みの後半から本気で取り組んで、その中で合わない所があつて、先生に怒られて嫌になったこともあつたけれど終わった時は、嬉しかった。
牧野 音楽室だと強い音でよくメロディーが聞こえるけれど、体育館だと響かないのでギャップが大きすぎてそこが辛かった。

西村 曲と動きを全部覚えなくてはいけない、最後の方になると前半に比べて先生が少し厳しくなつて辛い時もあつたけれどもよかったです。
大久保 私たちは、声と体の関係ですけど、ずっと練習をしますと、高い「ド」から「シ」まで少し音域が広がること、自分でわかって来ます。技術的には、合唱ですからみんなと心が一致した時、ハーモニーも一つになれるという、自信を持ちました。

本番にむけて

佐藤 リハーサル大会の本番は、練習通りにうまくできなく来年は、うまく行かせたいです。
牧野 皆がマーチで歩くところは、ちゃんとテンポを一定にして歩いてほしい。曲全体のイメージで吹いてほしいと思います。
西村 来年4・5・6年の人は、全員出られるから一生懸命練習して今年以上にガンバッテほしいです。
三宅 今やっている人でも辛くてやめる人がいるけれどもガンバッテやめないうでほしいです。
全員 国体に出場する人達を大府市全体で迎えて、心よい演奏と歌を聞いてもらうためにもガンバッテ下さい。

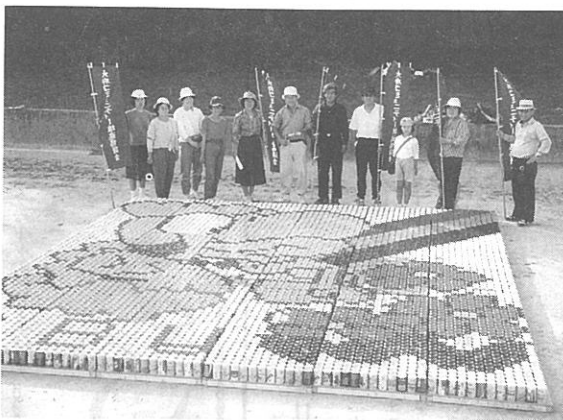
しかった。

牧野 一度先生に怒られ、注意された所を何回も音合わせをして、パートの人とうまくいった時がよかった。
大久保 リハーサル大会の時は、北中、西中で歌って、本番の閉会式は、大中の後で歌っていました。同じ吹奏楽でも違うんだなアーと思いました。平べったい響きではなくまろやかな響きで、それに合わせてすごく気持ちよく歌えるんですよ。むしろオーケストラをバックにして歌うより、吹奏楽を前において演奏してもらおう方がすーっと入って行けるんですよ。

《ふれあい部会》

ふれあいアート かんかんかんばん

10月9日



この看板は、国体の花いっぱい運動のシンボルマークです。

産業文化まつりや、国体本番に展示させていただきます。予定で。

ぜひ事務局まで感想をお寄せください。

10月9日土曜日、愛知県民のつどい会場（大府運動公園）内の野球グラウンドにおいて、今年度の親子ふれあい事業を実施いたしました。例年4月に行なってきました写生大会も多くの方々の参加により好評でしたが、今年度は「遊び」ということを強く考え空き缶を5832個使い、国体のシンボルマークの看板を製作しました。空き缶の固定また色付けなど多くの方々のご協力によりすばらしい作品が完成しました。ご参加いただきまして皆さん大変ありがとうございました。



《かるがも部会》

家庭教育講演会

家庭教育講演会を終えて

かるがも部会長 佐野健一

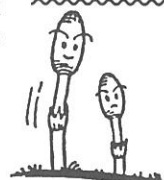
青少年健全育成事業の一つとして家庭教育に関する講話を大府中学校長沢田保彦先生にお願いし講演会を開催しました。各方面より多大なご協力とご支援を賜わり、また多数のご聴講をいただき誠に有難うございました。

かつて新聞紙上を賑わした非行問題、あいついで起きた登校拒否問題等を取上げ、社会の背景より原因を考察し、子どもに対する理解を深め、同時に家庭教育の在り方を反省するよい機会を得たことに感謝し、改めて沢田先生にお礼申し上げます。



子供達をどう理解するか

大府中学校長 沢田保彦



「戦争を知らない子供たち」という歌が流行ったことがあります。この歌が子供の側から作られていることに興味があります。戦後の若者の生活振りに文句ばかり言う大人に反発して作ったものです。この歌に共鳴しながら成長した人々も、いつか人の親となり、社会の中心的存在となりました。

今、親になった人は、戦争を境としたあの頃以上に、子供との断絶に悩むことになりました。それは過剰な情報が溢れ、人間の基本的な心の安定が失われがちとなる社会になってきたからです。情報は多量、多岐にわたり、社会の変化は、大人ではついていけないくらいのスピードです。

子供がわからなくなったという実感をもつ人が多くいます。大人と子供の意志の疎通を欠くことに悩む人が多くいます。そういうことに少しでも役立てばと思って「子供たちをどう理解するか」というテーマを選んでみたのですが、実際には、青少年の非行問題や、登校拒否児の心の悩みなどに話の中心がいつてしまったようです。

第12回大府夏まつり収支決算書

収入の部		(単位円)	
項 目	平成5年度予算額	平成5年度決算額	備 考
コミュニティ	200,000	200,000	
コミ10周年基金	1,000,000	1,000,000	
大府商業まつり実委	1,000,000	1,110,623	
中央通商店街(振)	1,550,000	1,544,000	県市商工会補助金
企業・商店等協賛金	600,000	700,000	
夜店負担金	38,000	41,000	申請・検便費
雑収入	38,000	33,590	祝儀・利子
繰入金	73,000	73,593	
収入合計	4,499,000	4,702,806	
支出の部		(単位円)	
項 目	平成5年度予算額	平成5年度決算額	備 考
総務費	60,000	59,570	
警備費	165,000	164,800	
食料費	134,000	133,871	
申請料	41,000	40,900	夜店・検便申請料
渉外費	23,000	22,191	依頼・挨拶
事務費	107,000	190,761	紙・写真・電話他
会議費	101,000	100,175	
接待費	65,000	63,921	来賓接待等
事業費	500,000	540,000	
放送設備	250,000	232,780	
やぐら費	600,000	600,000	
益おどり	230,000	212,886	保存会礼金含む
10周年記念	750,000	750,000	
歌謡ショー	550,000	550,000	
子供コーナー	200,000	356,000	いちご動物園マジックショー
七夕かざり	35,000	26,332	
看板	150,000	167,000	
ポスター	210,000	199,820	
子備費	71,000	59,110	礼金含む
備品費	157,000	177,160	
子備費	100,000		
支出合計	4,499,000	4,647,277	

※差引残額 55,529円は翌年度繰越金とする。
 上記決算は正当であると認める。平成5年9月19日
 大府夏まつり実行委員会監事 深谷 朝光
 大府夏まつり実行委員会監事 深谷 泰造
 大府夏まつり実行委員会監事 近藤 等

第十二回

夏まつり開催

大府コミュニティ会長 犬塚久夫

七月三十一日・八月一日の両日天候に恵まれたなか、大府夏まつりを開催することができました。

各種団体・役員・地域の皆さま方のご協力の賜物と深く感謝申し上げます。大府夏まつりも、地域住民の行事として何時までも続けられるように改善しつつ親しまれるようにしたいと考えています。ご協力ありがとうございました。



大府コミュニティふるさと部会も応援しています

最近の子ども達は、池や川で遊ぶことが少ない。その大きな理由は、今、遊べる自然が手近に無いということかも知れない。

本来、日本人は、自然と共存しながら、穏やかな文化と国民性を培ってきた。しかし、時代の急激な推移は、生活様式の変化と共に、自然の環境にも大きな変化をもたらした。きれいな水や、空気や、緑がなくなるといことは、自然の中の一員である人間の、豊かで美しい心までも、失われはしないかと恐れている。この現実を、今、何とかしなくてはならない、という思いは、かつて、新池を友として育った人たちや、周辺の人たちの間に広がり、蜻蛉の会の発足につながっていった。

—10月14日県生活排水対策大会で報告—

トンボに
こだわり続けて

蜻蛉の会代表

小川 雅 康

生活排水対策推進大会

主催 愛知県 共催 大府市・豊明市・安城市 三好市



この会は、月一回の例会の中で、トンボの飛び交う新池の自然を取り戻すため、私たちに何ができるのか、という智慧を出し合い、行動力を財産としつつ、今日まで活動を継続してきた。内容としては、富栄養化した池から多くの栄養を吸収すると言われているホテイアオイの養殖、活性炭としての機能抜群の竹炭づくり、池の清掃、亀の甲ら干し場づくりなど、少しでも池の浄化につながることを手がけてきた。中でも巨大トンボのいけすは、本年度のヒット作品と自負している。この活動を通してやがては、水辺にトンボが飛び交い、鳥が舞い、魚が生きて泳ぎ、そして子ども達の明るい笑顔が見られる日を夢見て頑張りたい。



9月10日開催
レディストークより



あなたの家のかかりつけのお医者さんに、家族の病気のこと、健康管理のイロハ、年老いた両親のこれからのことなど、どんなことでも相談できますか。病院窓口で請求された医療費の内訳について、たずねてみたいと思われたことはありませんか。

九月十日石が瀬会館で開かれた、第十一回大府レディストークで、辻本好子さん(若草町出身、旧姓笹田)が、皆さんにお話しされた問題点の一部です。辻本さんは「賢い患者になりましょう」をキャッチフレーズに、「COML」で活躍されています。

「COML」は平成二年九月スター

辻本さんへの御相談先

06・314・1652
— 医療人権センター —

あの人 この人
賢い患者になりました
— COML で活躍する辻本好子さん —

トした市民グループです。患者と医者が納得し、信頼しあえる交流の場を、もっと広く、大きくして、患者中心の開かれた医療を実現させようというものです。レディストークでも、百人を超える参加者が、辻本さんの提起をうけ、十グループにわかれて、家庭内外、職場の医療問題を、ざっくばらんに話しあい、大好評でした。

大府コミュニティ10周年記念行事

11月27日(日)
PM 3:00~4:00

講演会

『ここまで進んだ日本の医学』
井形 昭弘 先生
(国立療養所 中部病院長)

秋の色が濃くなり、なべ料理がおいしい季節になりました。

国体開催にむけて、わかしやちプランターが、多くのご家庭できれいに手入れされています。身近なところ、できることから国体参加を心がけている様子が街かどでもみられます。

今回も多くの方々の御協力で「ふれあい」をお届けすることができました。ありがとうございます。



ちよつとおさんぽ ザ・公園

市内でいちばん新しい公園。ラシロ公園。こじんまりとしたかわいい公園です。お子様、お孫さんとの散策、愛犬との散歩にいかがですか。夕ぐれには近くのお寺から鐘の音が聞こえてきますヨ。

宮田外科 R155
ラシロ公園
消防署
延命寺